中英文

英日文

CH
AD

# W01
使用说明书

欢迎使用本公司的无线电子产品，为了让您拥有更好的使用体验，请在使用本产品前仔细阅读操作指南，为避免不必要的伤害事故发生，请不要自行拆卸本品，请使用标准充电器。

MIC

确保耳罩朝下，将耳塞按右图所示的角度插入耳朵。

戴上耳塞后，轻轻旋转耳塞至上图3所示的舒适安全位置。
现在耳塞正确戴上了！

**错误示范**
耳机左右耳戴反
如图所示
石边的图片

## 产品示意图

耳机指示灯
MFB电源键
耳机帽
MIC
磁吸触点
Type-C充电口
充电仓指示灯

① 选择适合你的耳帽。

S
M
L

## 首次使用

1. 从充电仓内取出两个耳机并撕掉绝缘膜；

2. 将两个耳机放回充电盒关上盖子耳机进入充电状态

3. 打开充电盒盖子，耳机自动开机互连并进入等待配对模式（白/紫灯色交替闪烁）；

温馨提示：如耳机未开机或无声的情况下，请再次放回充电盒合上盖子确保是在充电状态后再取出使用（白/紫灯色交替闪烁）

白/紫灯闪烁
灯熄灭

4. 耳机自动完成配对，配对成功后副耳指示灯熄灭，主耳白/紫灯色交替闪烁；

5. 打开手机蓝牙功能并搜索，找到【W01】名称并点击连接即可；

温馨提示：
△如左右耳不能配对出现任意一个耳机没声时，先关闭手机蓝牙，在两个耳机白/紫灯交替闪烁时，三击其中一耳机进行重新发起配对。（配对成功后副耳指示灯熄灭，主耳白/紫灯色交替闪烁）

△ 如您想切换到另一台设备，必需先关闭原先连接的设备蓝牙功能或删除W01配对名，新设备即可搜索连接。

## 按键控制

耳机指示灯
左耳
右耳
MFB电源键

ON
1. 打开充电盒上盖后耳机自动开机
2. 或按住MFB键5秒开机
（不在充电盒内并是关机状态下）

OFF
1. 放入充电盒内会盖自动关机
2. 或未连接手机时按住一边MFB键5S关机。
3. 或未连接超过5分钟后自动关机

1x 接电话 左耳或右耳
⊘2s 挂电话 左耳或右耳
⊘2s 拒接来电 左耳或右耳
3x 语音助手 左耳或右耳
⊘2s 上一曲 左耳
⊘2s 下一曲 右耳
1x 音量减小 左耳
1x 音量加大 右耳
2x 暂停/播放 左耳或右耳

温馨提示：任意一个耳机，单机模式不支持上一曲\音量-

## Siri与语音助手

3x
左耳或右耳

使用IOS系统手机及部分安卓系统手机连接上耳机后，3击左耳机或右耳机打开语音助手操作。

语音助手将根据移动系统中不同的操作系统自动激活。

## 恢复出厂设置

4x
左耳和右耳

1. 请把手机蓝牙关闭，在开机的情况下两个耳机白/紫灯闪烁，快速四击耳机电源键即可。

2. 清空后请删除手机配对记录重新搜索【W01】耳机。

## 耳机指示灯

| 状态 | 灯光 |
|---|---|
| 开机 | 紫灯亮1秒 |
| 关机 | 白灯亮1秒 |
| TWS配对状态 | 左右耳机紫/白交替闪烁 |
| TWS配对成功后 | 主机紫/白灯交替闪烁，副机灯熄灭 |
| 连接手机待机状态 | 无闪灯 |
| 音乐状态 | 无闪灯 |
| 通话中 | 主耳紫灯间隔6秒闪烁一下，副耳无闪灯 |
| 与手机断开回连接状态 | 主机紫/白灯交替闪烁，副机灯熄灭 |
| 电池电量低 | 耳机白灯间隔6秒闪烁1次 |
| 充电中 | 白灯长亮 |
| 充满 | 白灯熄灭 |

## 充电仓指示灯

支持无线充功能
（不配带无线充底座）

| 状态 | 灯光 |
|---|---|
| 充电仓充电 | 红灯闪烁 |
| 充电仓充满 | 红灯长亮 |
| 耳机充电中 | 白灯长亮 |
| 充电仓电量低 | 白灯闪烁 |
| 耳机充满电 | 灯熄灭 |
| 开盖/关盖 | 白灯亮1秒 |

## 参数

| | |
|---|---|
| 版本 | V5.3+EDR |
| 支持 | A2DP, AVRCP, HFP, HSP |
| 传输距离 | 10m |
| 频率范围 | 2. 402GHz~2. 480GHz |
| 喇叭 | Φ10mm*2 |
| 阻抗 | 32Ω |
| 待机时间 | 80小时 |
| 通话时间 | 4小时 |
| 音乐播放时间 | 5小时 |
| 耳机电池容量 | 40mAh |
| 耳机充电时长 | 约1小时 |
| 充电仓电池容量 | 450mAh |
| 充电仓充电时长 | 约1.5小时 |
| 重量（单个耳机） | 5.1 g |

注意：
△ 如充电仓没电，耳机置入充电仓内时会导致耳机不能关机仍保持与手机连接，请及时给充电仓请电。

△ 如果音频输出孔残留水分，声音可能变得模糊或完全听不到。纯属于正常情况，请取下耳塞，将音频输出孔朝下甩动数次使水流出或1-2小时自然风干后音质又返回正常现象。

## 注意事项

充电线不防水　充电盒不防水　勿用热水消毒

耳机有水时请水布擦干后再放回充电盒中

提示：
1. 如果产品脏了，请不要直接用水冲洗。也不要用沸水浸泡消毒。建议用含酒精的抹布或湿纸巾擦拭耳塞。
2. 如不慎掉入水中，请及时捡起，用自然风吹干或在阳光下晒干2小时后再使用。（否则会影响到音质，让你得不到更好的体验）

## 产品图纸

インジケータ
多機能タッチ操作
イヤピース
MIC
磁気充電接点
Type-C
ケースインジケータ

① 耳に一番フィットのイヤーピースをご使用してください。

S
M
L

## 初めて使用する

1.両耳イヤホンを取り出して充電接点に貼り付けている絶縁膜を剥がしてください。

2.両耳イヤホンをケースに戻してください。（イヤホンは充電状態になります）

3.充電ケースを開けると、イヤホンは自動的に起動して最相互接続され、ペアリングモードに入り（白/紫のランプが交互に点滅）；

お知らせ：
イヤホンが起動していない場合や音声がない場合は、もう一度充電ケースに戻します。充電状態になってから取ることを確認します。（白/紫ランプ色交互点滅）

白/紫灯闪烁
灯熄灭

4. イヤホンは自動的にペアリングを完了、ペアリングが成功した後、副耳指示灯は消灯し、主耳白/紫ランプは交互に点滅。

5.スマホのブルートゥース機能をオンにし、デバイス一覧から【W01】というデバイスを選択して接続させてください。

お知らせ：
△左右のイヤホンがペアリングできない場合、いずれかのイヤホンが音がしない場合は、まず携帯のBluetoothをオフにし、2つのイヤホンが白/紫のランプで交互に点滅している場合は、3回タッチします。1つのイヤホンを再ペアリングします。（ペアリング成功後に主耳/副耳白灯呼吸灯が点灯）

△ 別のデバイスに切り替える場合は、最初に以前に接続したデバイスのBluetooth機能をオフにするか、W01 ペアリングを削除する必要があります。そうすれば、新しいデバイスで接続を検索できます。

## MFBボタン機能紹介

電源オン
1.充電ケースを開くと自動的にオンにします。
2.玉砂押し続けます（充電コンパートメントになく、オフになっている）

電源オフ
1.充電ケースに入れてふたを閉じる充電に入り、自動的にシャットダウンします。（メイン/サブマシン自動切り替え）
2.携帯電話に接続していない場合は、MFBボタン5 S を押したままシャットダウンします。
3.または5分以上接続していないと自動的にシャットダウンします。

1x 受話 左/右耳
⊘2s 終話 左/右耳
⊘2s 受話拒否 左/右耳
3x Siri等の呼び出し 左/右耳
⊘2s 曲戻し 左耳
⊘2s 曲送り 右耳
1x 音量- 左耳
1x 音量+ 右耳
2x 一時停止/再生 左/右耳

ご注意：
片耳として、曲戻りと音量減少をサポートできません。

## Siri呼び出し

3x
右/右耳

iOSシステム端末それに一部のAndroidシステムと接続状態で左耳イヤホンor右耳イヤホンを3回連続タッチしますとSiri等の音声アシスト喚起可能です。使用完了後、また一回タッチしますとSirを閉めることができます。

音声アシスタントは自動的にモバイルシステム内の別のOSに依存してアクティブになります。

## リセットしてください！

4x
右&右耳

1.携帯電話のBluetoothをオフにしてください。起動して場合、2つのイヤホンの白/紫のランプが点滅し、イヤホンの電源ボタンを4回クリックすればいいです。

2.クリアしたら携帯のペアリング記録を削除して【W01】イヤホンを再検索してください。

## イヤホンインジケータ

| 状態 | 点灯 |
|---|---|
| 起動 | 紫ランプが1秒点灯します |
| シャットダウン | 白ランプが1秒点灯します |
| TWSペアリング状態 | 左右のイヤホンは紫/白ランプが交互点滅 |
| TWSペアリング成功後 | 主耳紫/白ランプが交互に点滅し、副耳が消灯 |
| 携帯への接続待機状態 | 点灯なし |
| 音楽状態 | 点灯なし |
| 通話中　主耳紫ランプが6秒間隔で点滅副耳点灯なし | |
| 携帯と接続を切た状態 | 主耳紫/白のランプが交互に点滅、副耳指示ランプ点滅が停止 |
| イヤホンは電量が低い | イヤホンの白ランプは6秒間隔で1回点滅します |
| 充電中 | ホワイトライトが点灯 |
| 充電終了 | ホワイトライトが消灯 |

## 充電ケースインジケータ

ワイヤレス充電対応可能
（ワイヤレス充電器を付属していません）

| 状態 | 点灯 |
|---|---|
| 充電ボックス充電 | 赤ランプ点滅 |
| 充電ボックス充電終了 | 赤ランプが点灯 |
| イヤホン充電中 | ホワイトライトが点灯 |
| 充電ボックス電量が低い | 白ランプが点滅 |
| イヤホンが充電終了 | 消灯 |
| 蓋を開ける/閉める | ホワイトライトが1秒点灯 |

## 商品規格

| | |
|---|---|
| バージョン | V5.3+EDR |
| プロファイル | A2DP,AVRCP,HPF,HSP |
| 通信距離 | 10 m |
| 使用周波数 | 2.402GHz~2.480GHz |
| オーディオ | Φ10mm*2 |
| 電気抵抗 | 32Ω |
| 待受時間 | 80時間 |
| 通話時間 | 4時間 |
| 音楽再生時間 | 5時間 |
| イヤホンバッテリー容量 | 40mAh |
| イヤホン充電時間 | 約1時間 |
| 充電ケースバッテリー容量 | 450mAh |
| 充電ケースの充電時間 | 約1.5時間 |
| 片耳イヤホンの重量 | 5.1 g |

注意：
△ 充電ケースは電量がない場合、イヤホンを充電ケースに入れたときにイヤホンはシャットダウンしません。またスマホとの接続を維持しています。そのときはすぐに充電ケースに充電してください。

△ イヤホンの中に水分が残っている場合、音声はぼんやりって、聞こえない場合があります、これは通常のことです。イヤホンを取り出して下に向けて何回振って水を流したり後乾いた布ではいて使えます。あるいは1～2時間自然風乾した後、音質が正常に戻ります。

## 注意事項

充電ケーブルは防水ではありません　充電ケースは防水ではありません　お湯で消毒しないでください

イヤホンに水がある時は布で拭いてから充電ケースに戻してください

ご注意：
1. 製品が汚れたら、直接水で洗わないでください。お湯に浸して消毒しないでください。アルコール入りの綿巾やウェットティッシュで耳栓を拭くのがオススメです。
2. 水に落ちたら、自然風で乾かしたり、日光で3時間干してから使ってください。（音質に影響を与え、より良い体験ができないようにする）

## 商品規格

| | |
|---|---|
| Version | V5.3+EDR |
| Support | A2DP,AVRCP,HFP,HSP |
| Transmission distance | 10m |
| Frequency range | 2.402GHz~2.480GHz |
| Hi-fi equipment | Φ10mm*2 |
| Impedance | 32Ω |
| Standby time | 80 hours |
| Talk time | 4 hours |
| Listening time | 5 hours |
| Earbud battery capacity | 40 mAh |
| Charging time | About 1 hour |
| Charging case battery capacity | 450mAh |
| Charging case charging time | About 1.5 hours |
| Weight(single earbud) | 5.1 g |

Notice:
△ When the charging case is out of power, it may cause the earbuds fail to shut down and remain connected to the phone even when they are placed in the charging case. So please remember to charge the charging case in time.

△ If moisture remains in the audio output hole, the sound may become fuzzy or completely inaudible. This is quite a normal case. In this case, please remove the earbuds and shake the audio output hole down several times to allow water to flow out or let it air dry for 1-2 hours, then the sound quality will become normal.

## Attentions

The Charging cable is not waterproof　The Charging case is not waterproof　Do not use hot water to disinfect the product

If there is water droplet on the surface, please wipe it with a dry cloth before putting them back into the charging case to avoid damaging the device.

Tip:
1. If the product is dirty, please do not rinse it directly with water or use boiling water to soak and disinfect it. It is recommended to wipe the earbuds with an alcohol cloth or a wet tissue.
2. If the product falls into the water accidentally, please pick it up in time and let it dry by natural wind under the sunshine for two hours before using it (otherwise it will affect the sound quality,thus fails to give you better experience).

1.Do not use corrosive liquid to clean this product.
2.When it is stained with any chemicals, please rub it with a damp cloth wet with clean water.
3.Do not use this product under extreme circumstances for temperature below -10 degree Celsius or above 60 degree Celsius .
4.To avoid explosion, please do not throw this product into fire.
5.To avoid scratches, please do not touch the earbuds with sharp objects.
6.Do not insert objects into the earbuds, otherwise it would cause damage to the internal components.
7.Do not disassemble the earbud.
8. Please keep regular charge to earbuds, don't leave them become empty battery status to keep their lifetime.
9. Please do not charge this product with power adapter over 2A current. Excessive current may cause damage to battery.

Battery Warning !
There is a built-in lithium battery in this product. To avoid explosion, do NOT expose the product to intense sunlight, fire or throw it into fire.

JP
AD

# W01
取扱説明書

本社のワイヤレス製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。より良い使用感を得るため、ご使用前にマニュアルをお読みください。事故を避けるため、本製品の解体はご遠慮ください。付属充電器で充電することをお願いします。

## 商品図面

インジケータ
多機能タッチ操作
イヤピース
MIC
磁気充電接点
Type-C
ケースインジケータ

① 耳に一番フィットのイヤーピースをご使用してください。

S
M
L

## 初めて使用する

1.両耳イヤホンを取り出して充電接点に貼り付けている絶縁膜を剥がしてください。

2.両耳イヤホンをケースに戻してください。（イヤホンは充電状態になります）

3.充電ケースを開けると、イヤホンは自動的に起動して最相互接続され、ペアリングモードに入り（白/紫のランプが交互に点滅）；

お知らせ：
イヤホンが起動していない場合や音声がない場合は、もう一度充電ケースに戻します。充電状態になってから取ることを確認します。（白/紫ランプ色交互点滅）

白/紫灯闪烁
灯熄灭

4. イヤホンは自動的にペアリングを完了、ペアリングが成功した後、副耳指示灯は消灯し、主耳白/紫ランプは交互に点滅。

5.スマホのブルートゥース機能をオンにし、デバイス一覧から【W01】というデバイスを選択して接続させてください。

お知らせ：
△左右のイヤホンがペアリングできない場合、いずれかのイヤホンが音がしない場合は、まず携帯のBluetoothをオフにし、2つのイヤホンが白/紫のランプで交互に点滅している場合は、3回タッチします。1つのイヤホンを再ペアリングします。（ペアリング成功後に主耳/副耳白灯呼吸灯が点灯）

△ 別のデバイスに切り替える場合は、最初に以前に接続したデバイスのBluetooth機能をオフにするか、W01 ペアリングを削除する必要があります。そうすれば、新しいデバイスで接続を検索できます。

## MFBボタン機能紹介

電源オン
1.充電ケースを開くと自動的にオンにします。
2.玉砂押し続けます（充電コンパートメントになく、オフになっている）

電源オフ
1.充電ケースに入れてふたを閉じる充電に入り、自動的にシャットダウンします。（メイン/サブマシン自動切り替え）
2.携帯電話に接続していない場合は、MFBボタン5 S を押したままシャットダウンします。
3.または5分以上接続していないと自動的にシャットダウンします。

1x 受話 左/右耳
⊘2s 終話 左/右耳
⊘2s 受話拒否 左/右耳
3x Siri等の呼び出し 左/右耳
⊘2s 曲戻し 左耳
⊘2s 曲送り 右耳
1x 音量- 左耳
1x 音量+ 右耳
2x 一時停止/再生 左/右耳

ご注意：
片耳として、曲戻りと音量減少をサポートできません。

## Siri呼び出し

3x
右/右耳

iOSシステム端末それに一部のAndroidシステムと接続状態で左耳イヤホンor右耳イヤホンを3回連続タッチしますとSiri等の音声アシスト喚起可能です。使用完了後、また一回タッチしますとSirを閉めることができます。

音声アシスタントは自動的にモバイルシステム内の別のOSに依存してアクティブになります。

## リセットしてください！

4x
右&右耳

1.携帯電話のBluetoothをオフにしてください。起動して場合、2つのイヤホンの白/紫のランプが点滅し、イヤホンの電源ボタンを4回クリックすればいいです。




2.クリアしたら携帯のペアリング記録を削除して【W01】イヤホンを再検索してください。

## イヤホンインジケータ

| 状態 | 点灯 |
|---|---|
| 起動 | 紫ランプが1秒点灯します |
| シャットダウン | 白ランプが1秒点灯します |
| TWSペアリング状態 | 左右のイヤホンは紫/白ランプが交互点滅 |
| TWSペアリング成功後 | 主耳紫/白ランプが交互に点滅し、副耳が消灯 |
| 携帯への接続待機状態 | 点灯なし |
| 音楽状態 | 点灯なし |
| 通話中　主耳紫ランプが6秒間隔で点滅副耳点灯なし | |
| 携帯と接続を切た状態 | 主耳紫/白のランプが交互に点滅、副耳指示ランプ点滅が停止 |
| イヤホンは電量が低い | イヤホンの白ランプは6秒間隔で1回点滅します |
| 充電中 | ホワイトライトが点灯 |
| 充電終了 | ホワイトライトが消灯 |

## 充電ケースインジケータ

ワイヤレス充電対応可能
（ワイヤレス充電器を付属していません）

| 状態 | 点灯 |
|---|---|
| 充電ボックス充電 | 赤ランプ点滅 |
| 充電ボックス充電終了 | 赤ランプが点灯 |
| イヤホン充電中 | ホワイトライトが点灯 |
| 充電ボックス電量が低い | 白ランプが点滅 |
| イヤホンが充電終了 | 消灯 |
| 蓋を開ける/閉める | ホワイトライトが1秒点灯 |

## 商品規格

| | |
|---|---|
| バージョン | V5.3+EDR |
| プロファイル | A2DP,AVRCP,HPF,HSP |
| 通信距離 | 10 m |
| 使用周波数 | 2.402GHz~2.480GHz |
| オーディオ | Φ10mm*2 |
| 電気抵抗 | 32Ω |
| 待受時間 | 80時間 |
| 通話時間 | 4時間 |
| 音楽再生時間 | 5時間 |
| イヤホンバッテリー容量 | 40mAh |
| イヤホン充電時間 | 約1時間 |
| 充電ケースバッテリー容量 | 450mAh |
| 充電ケースの充電時間 | 約1.5時間 |
| 片耳イヤホンの重量 | 5.1 g |

注意：
△ 充電ケースは電量がない場合、イヤホンを充電ケースに入れたときにイヤホンはシャットダウンしません。またスマホとの接続を維持しています。そのときはすぐに充電ケースに充電してください。

△ イヤホンの中に水分が残っている場合、音声はぼんやりって、聞こえない場合があります、これは通常のことです。イヤホンを取り出して下に向けて何回振って水を流したり後乾いた布ではいて使えます。あるいは1～2時間自然風乾した後、音質が正常に戻ります。

## 注意事項

充電ケーブルは防水ではありません　充電ケースは防水ではありません　お湯で消毒しないでください

イヤホンに水がある時は布で拭いてから充電ケースに戻してください

ご注意：
1. 製品が汚れたら、直接水で洗わないでください。お湯に浸して消毒しないでください。アルコール入りの綿巾やウェットティッシュで耳栓を拭くのがオススメです。
2. 水に落ちたら、自然風で乾かしたり、日光で3時間干してから使ってください。（音質に影響を与え、より良い体験ができないようにする）

材质：128g铜版纸
尺寸：67x48mm
装订：风琴折再对折，正反面（英文在正面）
注：大货只做英日文

唐尔凯
2022/06/08

罗祖金 20220602

**FCC Caution:**

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

**Note:** This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

-Reorient or relocate the receiving antenna.

-Increase the separation between the equipment and receiver.

-Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

-Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

The device has been evaluated to meet general RF exposure requirement. The device can be used in portable exposure condition without restriction.